



佐藤照彦議員

建設行政

談合事件からの反省点は 入札業務のあり方等を見直す

質問

- ① 入札問題をめぐる今回の事件から何を反省し、今後どう改善しようとしているか。入札制度の抜本的改革が必要である。
- ② 元職員が逮捕されるといふ事態となり、人事政策についても改革しなければならぬ。
- ③ 住宅の新築、リフォーム工事への助成を。

沼崎町長

① 今回の事件から設計書類等の保管方法や入札業務のあり方等について見直しが必要と判断している。不正行為再発防止対策委

員会を立ち上げ、その中で指摘のあった事項について調査検討していく。

- ② 人事政策については一層慎重に進めていく。
- ③ 住宅の新築改築については、県の補助制度をPRし、地元産材活用の向上に努め、林業の活性化を進めたい。リフォームへの助成については、住宅の一部を地震に強い構造とする改修工事、水周りの改修による下水道水洗の促進、高齢者世帯のバリアフリー化など、新年度事業を目指して検討している。

議員一般質問



これからも山田高校を支援していきます
(今年の県高校総合体育大会で活躍した山田高校選手たちが町長に入賞報告)

中高連携

山田高校の存続は 関係者と連携を密にして支援

質問

- ① 中高連携教育の推進に一層の努力を行い、中学校、高等学校が魅力ある学校づくりを展開できるように支援してもらいたい。
- ② 山田高等学校が将来にわたって存続できるように町

を挙げて努力してもらいたい。

岩船教育長

① 平成18年度から中高連携教育推進事業を5カ年計画で立ち上げ、合同での講演会やシンポジウムを開催し、進路学習を通じ

て交流してきた。また、教員による授業参観、管理職や主任による情報交換会を年2回実施してきた。今後もそれぞれ特色を生かし、魅力を発信できるように支援する。

② 山田高等学校は、本町における唯一の高等教育機関として、さらには地域貢献、地域活性化の面からも極めて重要である。今後も関係者と連携を密にして支援する。